



Condensiaのwebページにて使用方法の動画をご覧ください。

<https://www.kyocera.co.jp/prdct/medical/condensia/index.html>



京セラ株式会社 メディカル事業部

<https://www.kyocera.co.jp/prdct/medical/index.html>

本社 京都市伏見区竹田鳥羽殿町6番地 〒612-8501

東京事業所 東京都港区三田三丁目5番19号
住友不動産東京三田ガーデンタワー23階 〒108-8316
新規事業営業部(再生医療関連製品, デジタル, 脳外科)
TEL:03-6364-5563 FAX:03-6364-5561

2023.8.BCZT70000 V [M-359-2](#) 007025



Condensia[®]
for PRP Therapy



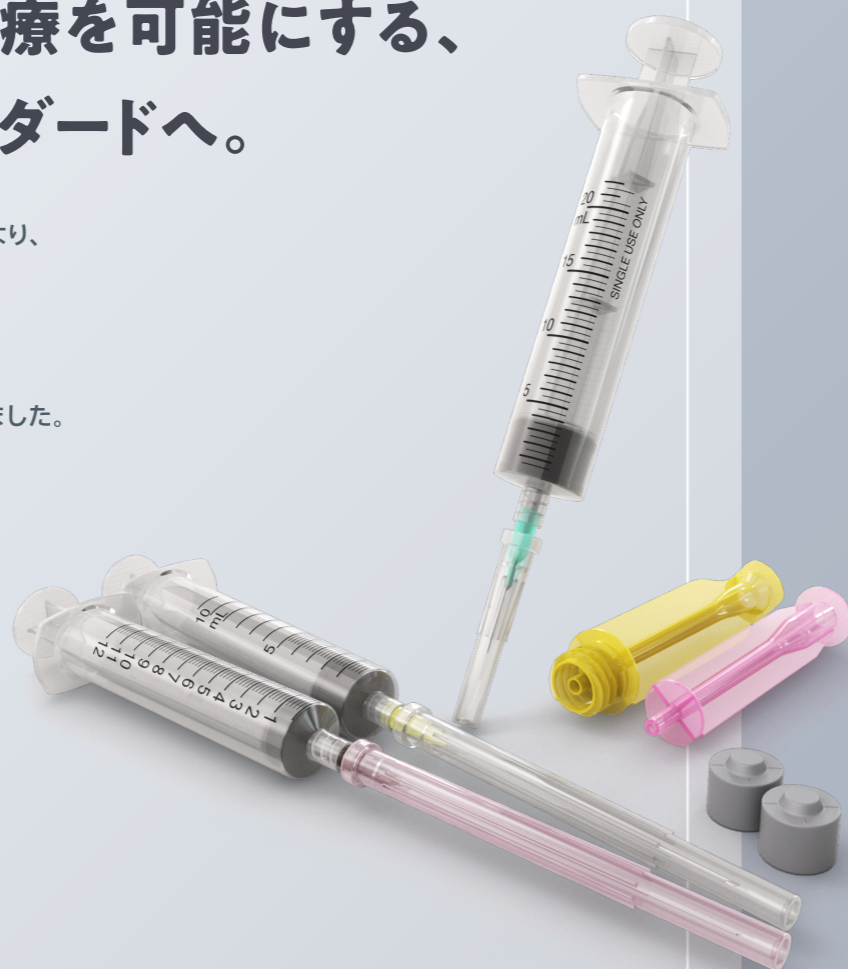
「Condensia」は京セラ株式会社の登録商標です。
当カタログに記載の情報は2023年8月のものです。
当カタログについては、無断で複製、転載することを禁じます。

© 2023 KYOCERA Corporation

Aim to a New Standard for the PRP[※] Concentration

病態に合わせた治療を可能にする、 PRP調製のスタンダードへ。

PRP療法を実施されている医療従事者の方々より、
白血球量の調整可能なPRP調製キットの
開発要望を多くいただき、実現した製品です。
様々なシーンでのご使用をイメージして
従来のCondensiaシステムをリニューアルしました。
お手に取ってその性能を実感してください。



※PRPとは、Platelet-Rich Plasmaを略した名称です。
日本語では血小板に富む血漿濃縮液。血液中の血漿を遠心分離によって調製したもの。

Condensia システムの特徴

Versatile

白血球量の調整が可能です。

使用用途によってPRPに含まれる白血球量を調整いただけます。
Condensiaシステムがあれば、複数のキットを使用する必要が
なくなる可能性があります。

Approved

**高度管理医療機器(クラスⅢ)の
国内生産製品です。**

Universal

**市販の遠心分離機を
ご使用いただけます。**

専用の遠心分離機が必要ありませんので、
比較的少ない初期投資で導入いただけます。

PRP 調製手順

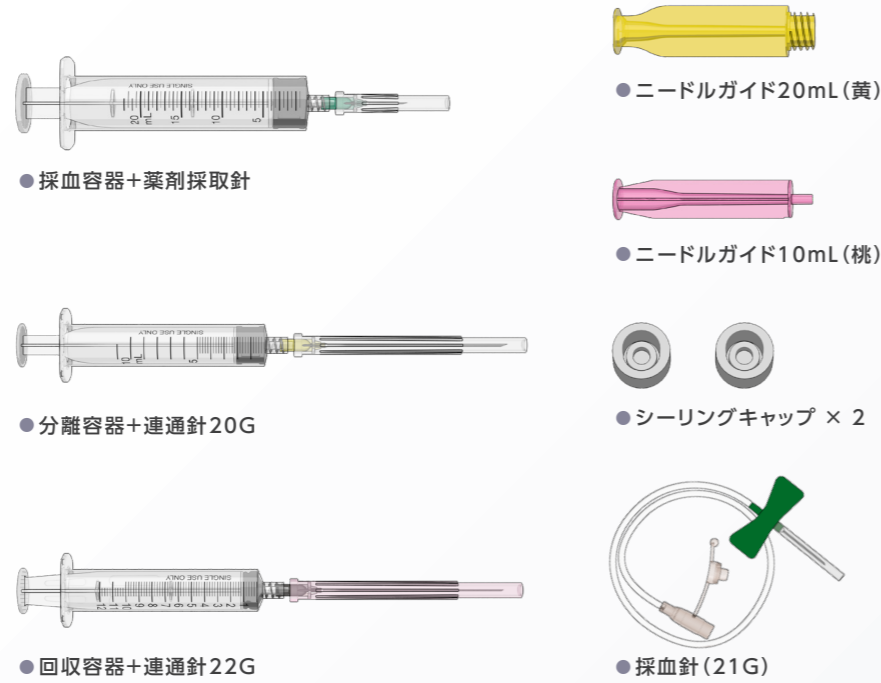
PRP調製前の確認事項

1. 調製するPRPの種類
白血球の量は?
2. 調製するPRPの量は?



手順1-8すべての動画をご覧ください。

[製品構成部品]

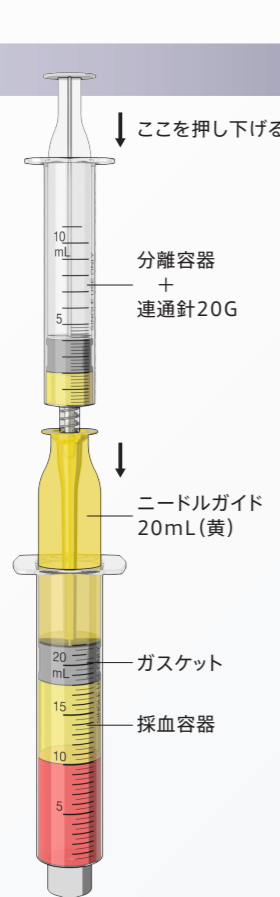


Instruction For Use

5

白血球量の 調整ポイント!!

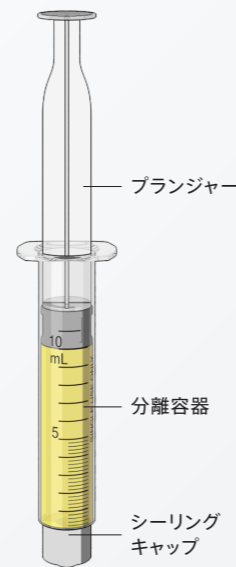
P.5の詳細解説をご覧ください。



注 採血容器は立てたまま操作する。

- 1 ニードルガイド20mL(黄)を採血容器のガスケット上にセットする。
- 2 分離容器に取り付けた連通針20Gをニードルガイド20mL(黄)に通し、針先がガスケットを貫通していることを確認する。
- 3 ニードルガイド20mL(黄)を反時計回りに回転し、針先の出度を小さくする。ガスケットから針先が出ていることを確認する。
- 4 連結させた分離容器と採血容器を立てたまま分離容器を押し下げることにより血漿層を分離容器に回収する。

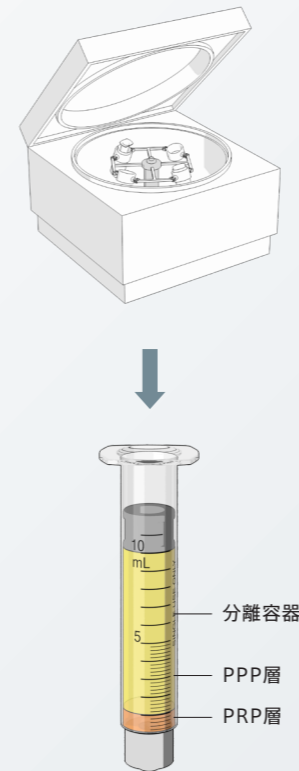
6



注 取り外したブランジャーは調製後のPRP取り出しに使用しません。

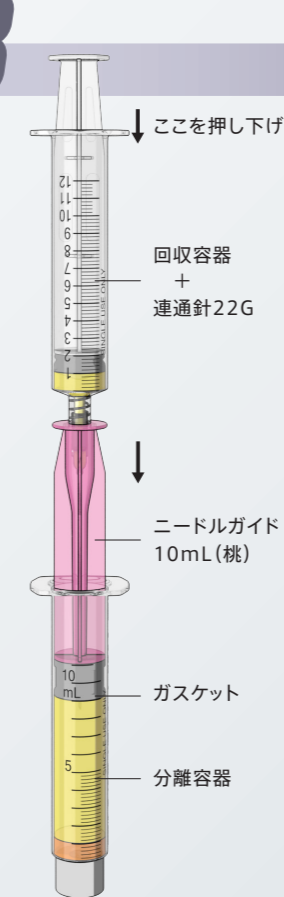
- 1 分離容器から連通針20Gを取り出し、シーリングキャップを取り付ける。
- 2 分離容器のブランジャーを反時計回りに回して取り外す。

7



- 1 分離容器をアダプタに投入する。
- 2 分離容器を遠心し、PRP層とPPP層に分離する。
遠心力 2,000×g : 5分間

8



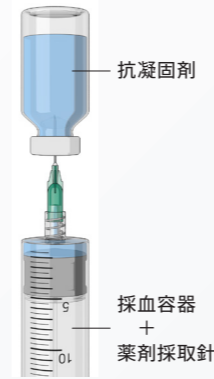
注 分離容器は立てたまま操作する。

- 1 ニードルガイド10mL(桃)を分離容器のガスケット上にセットする。
- 2 回収容器に取り付けた連通針22Gをニードルガイド10mL(桃)に通し、針先がガスケットを貫通していることを確認する。
- 3 回収容器を押し下げ、PPP層を回収し、分離容器にPRP層を残す。



分離容器からPPP層を回収した回収容器を取り外す。分離容器にPRP層だけが残る。

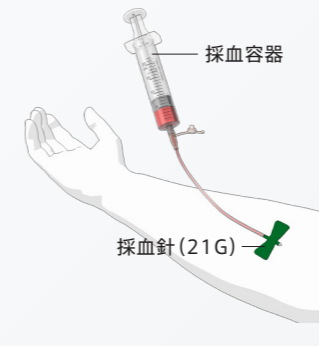
1



採血容器+薬剤採取針で抗凝固剤※を採血量に応じて採取する。

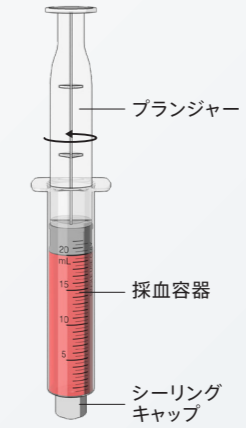
※ 抗凝固剤は本製品に含まれておりませんので、別途ご準備ください。

2



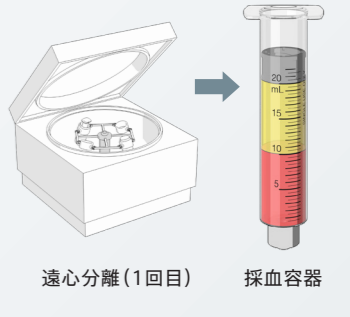
- 1 採血容器の薬剤採取針を採血針(21G)に付け替える。
- 2 最大20mLとなるように患者から血液を採取する。

3



- 1 採血針(21G)を取り外してシーリングキャップを取り付ける。
- 2 ブランジャーを反時計回りに回して取り外す。

4



- 1 採血容器をアダプタ※に投入する。
 - 2 採血容器を遠心し赤血球層と血漿層に分離する。
遠心力 600×g : 7分間
(自然減速開始点 500rpm)
- ※ P.6に写真を掲載。

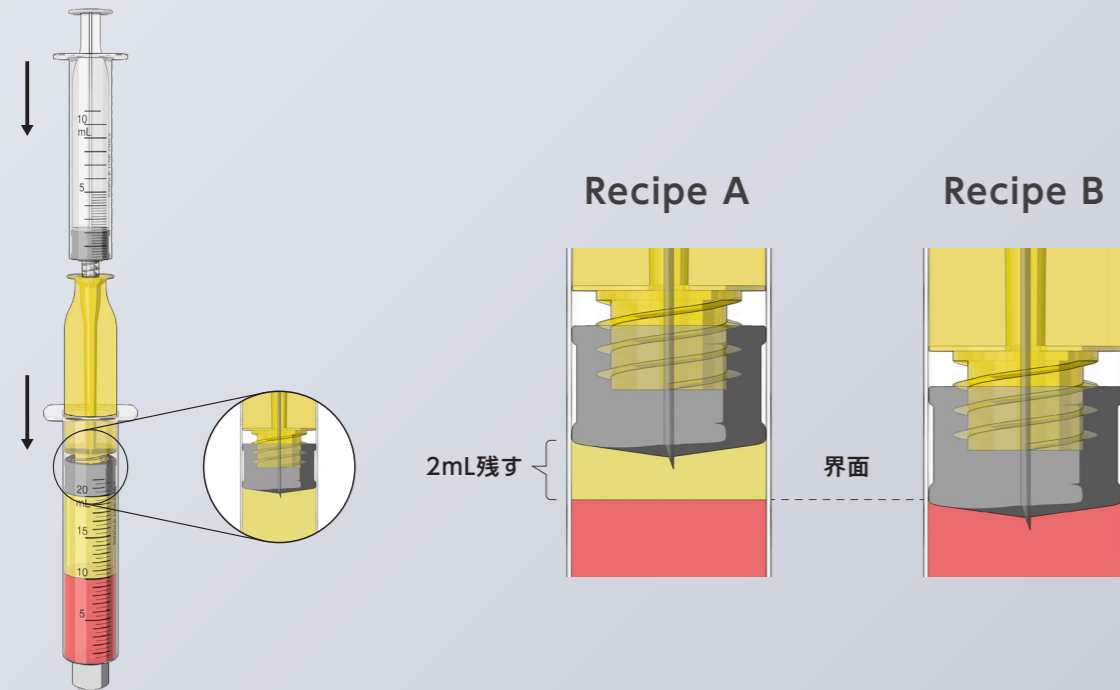
手順5の解説

白血球量の調整ポイント

連結させた分離容器と採血容器を立てたまま、分離容器を押し下げることにより血漿層を分離容器に回収する。

Recipe Aでの調製時は赤血球層と血漿層の界面より上2mLまで、血漿層を回収する。

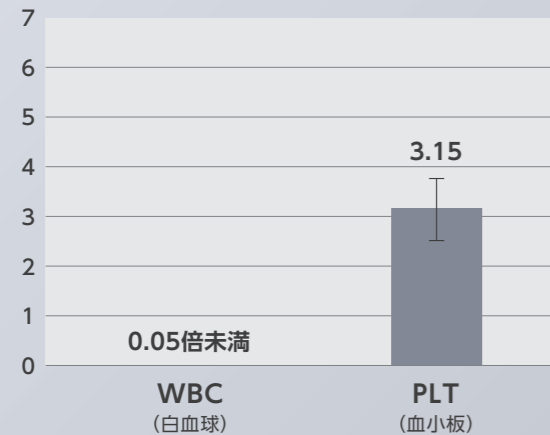
Recipe Bでの調製時は赤血球層との界面まで、血漿層を回収する。



調製されたPRPの成分分析グラフ <全血 20mL(抗凝固剤含む)から2mLのPRPを調製>

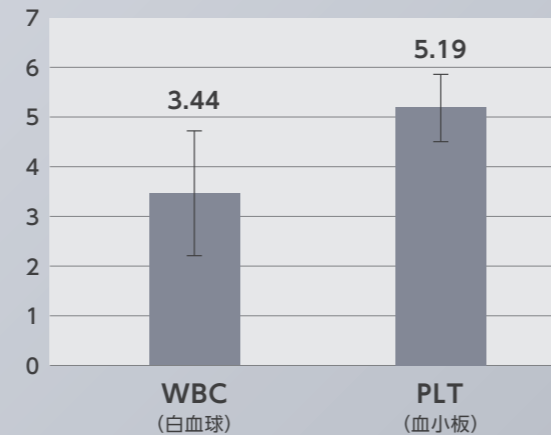
■ Recipe A PRP

(全血比:倍)



■ Recipe B PRP

(全血比:倍)



(社内データより)

キット説明



Condensia システム構成

- 採血針(21G)
- 薬剤採取針
- 連通針20G
- 連通針22G
- 採血容器
- 分離容器
- 回収容器
- ニードルガイド20mL(黄)
- ニードルガイド10mL(桃)
- シーリングキャップ(2個)

販売名 Condensiaシステム

[医療機器承認番号:30100BZX00223000]

Condensia システム

商品番号	BLA10001
商品名	CONDENSIAシステム
JANコード	4547898413476
入数	4キット/箱
滅菌	エチレンオキサイドガス滅菌

アダプタ(オプション)

商品番号	BLA10101
商品名	CONDENSIAアダプタ
JANコード	4547898413483
入り数	4本/箱
滅菌	未滅菌